

研究に対するご理解・ご協力をお願い

練馬総合病院では、以下の臨床研究を実施しています。本研究では検査終了後の下部消化管内視鏡の結果を用いるもので、本研究に参加されることによる患者さんへの新たなご負担は一切ありません。この案内をお読みになり、ご自身が本研究の対象に当ると思われる方の中で、ご質問がある場合、又は本研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」と思われる場合は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願い致します。

1. 対象となる方

西暦 2014 年 4 月 1 日より 2025 年 3 月 31 日までの間に健診で便潜血陽性を指摘され、当院にて下部消化管検査を受けられた方が対象となります。

2. 研究課題名

悪性腫瘍と糖尿病の関連

3. 研究実施機関

公益財団法人 東京都医療保健協会 練馬総合病院

研究責任者：内科 田村理絵

4. 本研究の目的、方法

【研究の目的】

近年、糖尿病と悪性腫瘍の関係性が明らかになってきております。日本における糖尿病の死因の第一位は悪性腫瘍であり、悪性腫瘍の早期発見と管理が重要と考えられます。本研究では健診で便潜血陽性を指摘され下部消化管内視鏡を受けた方に対する多数例の調査を行って、悪性腫瘍と糖尿病との関連を解析します。本研究で糖尿病のある方の癌の早期発見に役立つ可能性があります。

5. 利用するカルテ情報・資料

当院の電子カルテ上の医療情報、並びに健康診断を受診した際に記入した質問票の情報等

6. 本研究の実施期間

倫理審査許可日～5 年間を予定しております。

7. 個人情報の取り扱い

本研究で使用する患者さんの残余検体・診療情報は、匿名化(どの患者さんの情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたもの)データとした上で、解析を行います。患者さん個人と匿名

化データを結びつける対応表は当院内の鍵のかかる場所で厳重に保管・管理し院外への持ち出しは行いません。本研究の結果は学会等において公表することを予定しておりますが、その際にも、個人の特定が出来ないように十分に配慮した形で行います。また、本研究のデータは研究終了後に匿名化のまま廃棄します。

8. お問い合わせ

ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合や、途中で研究の対象から除外して欲しいとご希望があります場合は、研究対象とは致しませんので、遠慮なくお申し出ください。ご協力頂けない場合でも、患者さんやそのご家族の方が病気で治療を行う上で不利益を受けることは有りませんのでご安心ください。本研究に関するご質問、お問合せが有ります場合、またはご自身の診療情報について開示・訂正のご希望があります場合には、下記連絡先迄お問合せください。

連絡先：

練馬総合病院 内科田村理絵（研究責任者）

〒176-8530 東京都練馬区旭丘 1-24-1

電話：03-5988-2200(代表) Fax:03-5988-2250